

## ①特定の生物種(群)の保全・再生・創出を目的とした整備、維持管理を行っている取組

### ①-1 生物の生息・生育環境を保全するもの

公園・緑地内に従来から生息・生育する生物種(群)の保護を目的とし、その生息・生育環境の保全に取り組んでいるもの。現状の環境維持を目指しているもの。公園整備後に園内の池や樹林地等で生息・生育が確認されたため、現在保全対策に取り組んでいるもの。

### ①-2 生物の生息・生育環境を創出するもの

特定の生物種(群)を呼び込むことを目的とし、その生息環境を人工的に創出しているもの。

### ①-3 生物の生息・生育環境を再生するもの

その地又は近隣でかつて見られた生物種(群)の復活を目的とし、生息・生育環境の再生に取り組んでいるもの、又は、生息・生育環境の悪化により個体数が減少している生物種(群)の保全を目指して良好な環境を再整備しているもの。

### ①-4 種の保護・増殖に関するもの

園内の施設を活用して、特定の種の保護・増殖に取り組んでいるもの。施設内での増殖を行ったのち、野外への放流・移植を行っているもの。

①特定の生物種(群)の保全・再生・創出を目的とした整備、維持管理を行っている取組

## ①-1 生物の生息・生育環境を保全するもの

# イトヨの里泉が森公園 (茨城県日立市)

種別:親水公園(行政財産)

面積:2.45ha

開設:平成13年4月

取組:

平成7年に旧養魚場跡地で陸封型イトヨが発見され、その保全を目的に親水公園化された。現在は市の公園里親制度の適用を受け、地域住民の団体が、維持管理、清掃、観察会等を運営している。

保全対象:

陸封型イトヨ、ノコギリカワゴケ、ゲンジボタル

イトヨ



イトヨ観察テラス (イトヨの里泉が森公園運営委員会HP)

①特定の生物種(群)の保全・再生・創出を目的とした整備、維持管理を行っている取組

## ①-1 生物の生息・生育環境を保全するもの

# 富塚椎の木谷特別緑地保全地区(静岡県浜松市)

種別:特別緑地保全地区

面積:約6.7ha

指定:平成17年

取組:

浜松市自然環境資源調査(H11・12)によりミカワバイケイソウやシロバナカザグルマ等、貴重種の生息が判明。市は土地取得開始し、平成17年に特別緑地保全地区に指定。現在は、市民団体が中心となって里山保全活動を展開中である。

保全対象:

ミカワバイケイソウ、  
シロバナカザグルマ等



ミカワバイケイソウ  
(椎ノ木谷保全の会HP)



椎の木谷・緑の広場 (浜松市パンフレット)

①特定の生物種(群)の保全・再生・創出を目的とした整備、維持管理を行っている取組

## ①-1 生物の生息・生育環境を保全するもの

### 小貝川ふれあい公園「自然観察ゾーン」(茨城県下妻市)

種別:総合公園

面積:約28ha

(内、自然観察ゾーン11ha)

開設:平成6年12月

取組:

本ゾーンは通称オオムラサキの森と呼ばれ市民団体を中心に年間を通して森の管理やパトロール、オオムラサキの保護活動を実施している。オオムラサキの卵や樹林を守るため、観察路(2km)以外は立ち入り禁止にしている。

保全対象:

オオムラサキ



オオムラサキの森



ネイチャーセンター



小貝川と河畔の自然観察ゾーン

(下妻市HP)

①特定の生物種(群)の保全・再生・創出を目的とした整備、維持管理を行っている取組

## ①-1 生物の生息・生育環境を保全するもの

# 大和田緑地公園特別緑地保存地区 (埼玉県さいたま市)

種別: 特別緑地保全地区

面積: 13.3ha

指定: 平成18年12月

取組:

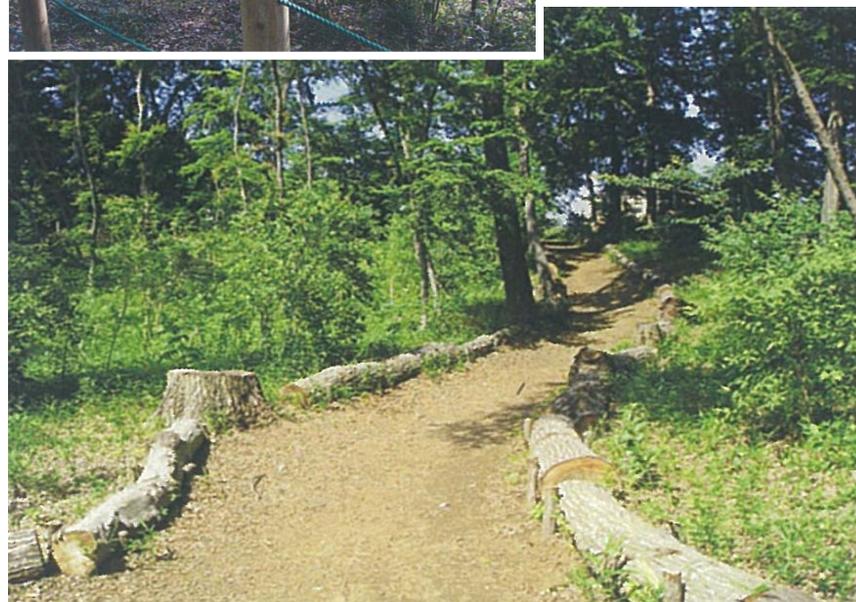
見沼田圃の周辺斜面林を構成。良好な景観の緑地内に自生する希少種であるキンラン・エビネなどの保全を目的に、フェンスを設置し、(過去に根こそぎ持ち去られた経緯から。)ボランティア団体による保全活動を行っている。

保全対象:

キンラン・エビネほか6種の絶滅危惧種の保護等



絶滅危惧種の  
植物の保護



大和田緑地公園

(さいたま市提供)

①特定の生物種(群)の保全・再生・創出を目的とした整備、維持管理を行っている取組

## ①-2 生物の生息・生育環境を創出するもの

# 笛吹みさか桃源郷公園「蛍池」(山梨県笛吹市)

種別:市立公園(行政財産)

面積:3.6ha(内、蛍池0.15ha)

開設:平成6年(蛍の保護・育成同時)

取組:

公園敷地の一角に蛍池を整備し、ボランティア団体を中心にホタルの保護・育成を行っている。成虫の発生時期には鑑賞会を開催する等、公園来訪者を喜ばせている。

保全対象:

ゲンジボタル、ヘイケボタルの保護・育成



桃源郷公園



ホタルの発生

(笛吹市HP)

①特定の生物種(群)の保全・再生・創出を目的とした整備、維持管理を行っている取組

## ①-2 生物の生息・生育環境を創出するもの

# 関前公園「トンボ池」 (東京都武蔵野市)

種別: 街区公園

面積: 0.41ha  
(内、トンボ池175m<sup>2</sup>)

開設: 平成6年

取組:

「自然とふれあえる水と緑の公園」をテーマに整備された本公園では、公園開設時に数種類の水生生物の放流を行った他、トンボの生息しやすい水草や池周辺の植生づくりを行い、現在は13種類のトンボが見られるようになっている。

保全・誘致対象:

シオカラトンボ、アキアカネ、クロスジギンヤンマの繁殖



トンボ池の  
かいぼり(掻掘)



市民参加でトンボ池の  
かいぼり (武蔵野市提供)

①特定の生物種(群)の保全・再生・創出を目的とした整備、維持管理を行っている取組

## ①-2 生物の生息・生育環境を創出するもの

# 葛城地区公園 (茨城県つくば市)

種別:地区公園

面積:約7.3ha

開設:平成6年

取組:

土地区画整理事業区域内の注目すべき植物種について、可能な限り公園内に移植を行っており、平成13年以降、現在までに8種、約6,000株を移植した。

保全対象:

ヤマユリ、クモキリソウ、オオバトンボソウ、シュンラン、マンリョウ、キンラン等



葛城地区公園

(UR都市機構HP)

①特定の生物種(群)の保全・再生・創出を目的とした整備、維持管理を行っている取組

### ①-3 生物の生息・生育環境を再生するもの

## ハチゴロウの戸島湿地 (兵庫県豊岡市)

種別: 田園自然環境保全事業

面積: 3.88ha

開設: 平成21年 4月

取組:

本地区の水田は、近年までコウノトリが暮らしていた豊岡の湿地の特徴を残していた。平成17年から野生コウノトリが餌場として頻繁に利用することになったことから、市が湿地として再生し、コウノトリの生息地と地域の生物多様性の核となるように整備を行った。

保全対象:

コウノトリ、ミズアオイ、イトヨ

湿地に浮かぶ野鳥観察棟



人工巣塔で3羽の雛誕生



CSR活動で湿地の草刈

(豊岡市HP)

①特定の生物種(群)の保全・再生・創出を目的とした整備、維持管理を行っている取組

### ①-3 生物の生息・生育環境を再生するもの

## 石神井公園「三宝寺池」 (東京都練馬区)

種別:風致公園

面積:約201ha(公園全体)

開設:昭和34年

取組:

国の天然記念物である三宝寺池の沼沢植物群落は、昭和60年までに水質の悪化等により多くの水生植物が消滅した。かつての良好な状態に回復させるために調査・計画に基づく管理を行った結果、カキツバタ、ミツガシワ等の生育状況が安定、消滅の危機は回避され、平成18年度には15科16種が確認された。

保全対象:沼沢植物群



三宝寺池の沼沢植物群落

(練馬区HP)

①特定の生物種(群)の保全・再生・創出を目的とした整備、維持管理を行っている取組

### ①-3 生物の生息・生育環境を再生するもの

## かじかの里公園 (兵庫県篠山市)

種別: 県立自然公園内の広場

面積: 約3,000m<sup>2</sup>

開設: 平成5年度

取組:

市内の河川において、ゲンジボタル、カジカガエル、オオサンショウウオの減少が見られたため、自然公園内に整備した広場において、カジカガエルの保護地整備と、河川の100mの区間を自然石が露出する溪流に改良を施している。ただ、モニタリング調査が実施できていない。

保全対象: カジカガエル、オオサンショウウオ、ゲンジボタル



かじかの里公園・広場

(篠山市提供)

①特定の生物種(群)の保全・再生・創出を目的とした整備、維持管理を行っている取組

## ①-4 種の保護・増殖に関するもの

### 荒幡富士市民の森 他2箇所 (埼玉県所沢市)

種別:市民の森(3箇所)

面積: 4.6ha、1.1ha、0.9ha

指定:昭和59、60年、平成4年  
(ふるさとの花再生事業は平成13年度から)

取組:

所沢市では、ふるさとの花再生事業として、里親ボランティアとの協働の取組により増殖をはかり、その苗を市内の市民の森に植え付け、雑木林の再生を図っている。エビネについては無菌培養による増殖苗の飼育も行っている。

保全・増殖対象:

エビネ、シュンラン、ヤマユリ



荒幡富士市民の森



(所沢市HP)



若狭山の神市民の森



(所沢市HP)

①特定の生物種(群)の保全・再生・創出を目的とした整備、維持管理を行っている取組

## ①-4 種の保護・増殖に関するもの

# 尼崎の森中央緑地「はじまりの森」(兵庫県尼崎市)

種別:都市緑地

面積:約29ha

開設:平成18年(約6.6ha「はじまりの森」開園)

取組:

尼崎の森中央緑地は臨海部の工場跡地であり、地域の生態系を再現するという構想をもつ。流域から種子を集め苗から育てて森をつくるという植生計画のもと、市民活動が始まっている。10年間で20万本の目標のもと、種子を集め、選別し、育成し、順次苗を植栽している。

増殖・育成対象:50種以上の苗木



種の採取風景  
(尼崎の森中央緑地提供)



冷蔵保管されている種子



ビニールハウス内外の育成場

①特定の生物種(群)の保全・再生・創出を目的とした整備、維持管理を行っている取組

①-5 特定の生物種(群)の保護のため、外来種等の駆除に関するもの

## 成田公園「三ツ池」 (大阪府寝屋川市)

種別: 近隣公園

面積: 約1.44ha(対象地約0.6ha)

開設: 昭和60年5月

取組:

元々農業用ため池だった場所に、タモロコ、モツゴ等の魚類が生息していたが、オオクチバスやブルーギルの異常繁殖によって在来種の減少が見られた。そのため、平成16年以降生物相の復元を目指して、自治体と市民団体の協働による外来魚の継続的な駆除を実施している。

保全対象: コイ、フナ、タモロコ、モツゴ、ヨシノボリ等の在来水生生物



三ツ池はブルーギルが多い



外来種駆除の様子

(水辺に親しむ会HP)

①特定の生物種(群)の保全・再生・創出を目的とした整備、維持管理を行っている取組

①-5 特定の生物種(群)の保護のため、外来種等の駆除に関するもの

## 戸祭山緑地 (栃木県宇都宮市)

種別:都市緑地

面積:23.5ha

指定:平成元年

取組:

本緑地ではトウキョウサンショウウオなどの両生類やオタマジャクシの捕食被害の懸念があったため、外来種のアメリカザリガニの駆除作業をボランティアとの協働作業により取組んでいる。

保全対象:

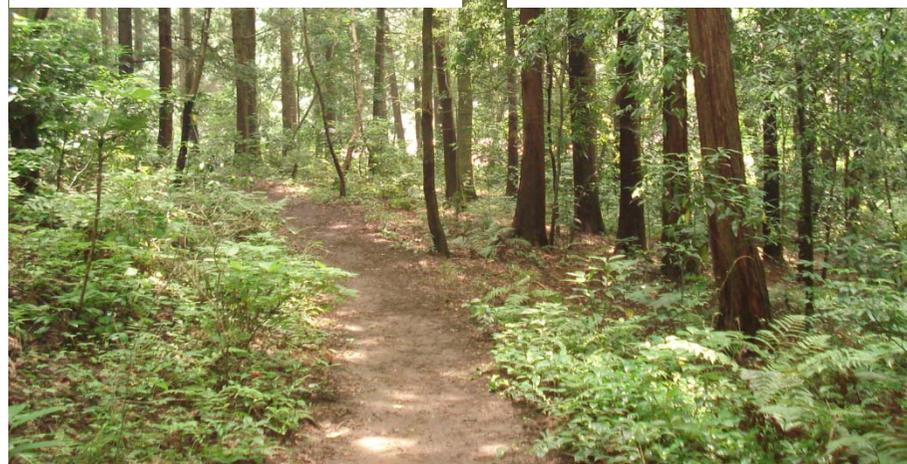
トウキョウサンショウウオ



トウキョウサンショウウオ



アメリカザリガニ駆除作業



戸祭山緑地 (上:宇都宮市HP、下:グリーントラストうつつのみやHP)